

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名		Harmony一関			
○保護者評価実施期間		令和6年12月16日 ～ 令和7年1月10日			
○保護者評価有効回答数		(ご利用家庭数)	17ご家庭	(回答者数)	10ご家庭
○従業者評価実施期間		令和6年12月16日 ～ 令和7年1月10日			
○従業者評価有効回答数		(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日					
○分析結果					
	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等		さらに充実を図るための取組等	
1	安心して活動できるようお子様の特性や環境に配慮して支援を行っています。	活動やお子様同士の相性など日々のデいの過ごし方から分析し、トラブルに繋がらないよう、グループ分け、マンツーマンで対応する職員など昼礼・夕礼で話し合い誰がどういった対応をするか事前に打ち合わせを行い、すぐ対応できるよう周知しています。		事業所外での活動の際、イレギュラーなことも想定されるため、その活動前後の様子の把握など、最悪を想定した対応、手段等の準備に努める。自分のことだけでなく、広い視野を持って周りを見ることがも心掛けて日々の支援に努めることで事故・怪我等に繋がらないようにしていきます。	
2	日頃からお迎えの際、お子様のその日の情緒面、体調面の状況を保護者様と伝え合い、お子様の健康や発達の状況について共通理解、情報共有を行っている。場合によっては、相支も交えて情報交換を行っています。	前日の過ごし方や、学校での過ごし方など申し送りで得た情報を職員間で共有し、疑問点や背景がよく見えない際は、改めて確認を行い、無理のないペースでお子様へ活動を促す、静養を促し、その日のお子様の様子を連絡帳への記載、申し送り時の説明をしっかりと行っています。		今後もその日の申し送りや伝達事項など、当たり前前を当たり前に行えるよう、職員間でお子様一人ひとりをしっかり把握し、少しの気付き等も共有しながら保護者様へしっかり伝えることで安心して通って頂ける環境を整えていきます。	
3	お子様が通所を楽しみにされている。新規見学児童の見学時や、支援員さんに毎月配布させて頂いている行事予定などをご覧になり、楽しそう、毎日違う活動を組み込んでいて色々な成長に活かしていけそうですとお声を頂きました。	日々のお子様との会話でやってみたい活動や行ってみたい商業施設などをお話し、活動プログラムに取り入れられる範囲で提供に繋がっています。		学年層がまばらであるため、そのお子様に見合った活動が提供できるよう、選択肢を設け、自己選択・自己決定を促していきます。	
	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等		改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等	
1	地元児童との交流や、地域と方々と活動する機会が少ないです。	既存児童で様々な特性を持ったお子様がいらっしゃるため、リスクを考えてしまい中々行動に移せていない状況。 以前は近場の高校生と一緒に活動を行っていたため、出来る範囲で地域との関わりを増やしてきました。		活動プログラムの中でSST活動を取り入れている為、他者との関わりやコミュニケーションの取り方など、色々なシチュエーションでの対応能力を養い、地域と関わる楽しさを学び広い視野を持つことで活動の幅が広がるようお手伝いしていきます。	
2					
3					

## 公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		Harmony一関		公表日 2025年 2月 28日				
				ご利用家庭数17 令和7年1月17日 回収数10				
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	1	0	0		活動内容に合わせて、機能訓練室の他にも体育館等使用している今後もお子様方にとって環境が良い中で活動提供ができるように努めて参ります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	7	2	0	1		今後も玄関先に職員配置を掲示し、お子様が安心安全にご利用をしていただけるよう努めて参ります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	7	2	0	1	外玄関の戸が危険に思う。閉まる勢いが強い。	ドアの開閉は職員が行い、玄関には必ず1名職員が付くように対応します。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	8	2	0	0		毎日掃除・消毒を行いお子様が過ごしやすい環境を整えている。活動に合わせて体育館等使用しています。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9	1	0	0		個別支援計画、専門的支援実施計画書を作成し、保護者様に署名を頂き支援させて頂いています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10	0	0	0		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	8	1	0	1		モニタリングの際、保護者様とお話しをさせて頂き、個別支援計画を作成させて頂いています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8	0	0	2		今年度から法改正があり、個別支援計画書の書式が新しくなっているため、支援に必要な項目が適切に設定されています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10	0	0	0		個別支援計画に沿って支援を行っています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	8	2	0	0		行事予定も同じ活動が続かないように毎月の職員会議を設け、企画を検討させて頂いています。
11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	2	3	0	5		現在は、フットサル活動や菅原先生の創作活動を行っております。今後は活動の幅を広げ、地域との交流も検討させて頂きます。	
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9	1	0	0		今後も引き続き、日々の申し送りや情報共有を行っていきます。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9	1	0	0		今後も引き続き、日々の申し送りや情報共有を行っております。

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	1	0	2		今後検討させていただきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	9	1	0	0		お迎え時の申し送り、モニタリング等にて、その日の振り返りや今後の目標・課題をお話しさせて頂いています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10	0	0	0		半年に1回モニタリングの実施をしております。日々のお迎え時の申し送り等で情報共有をさせて頂いております。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10	0	0	0		今後も、日々の申し送りやモニタリング等での情報共有を行って参ります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	3	0	3		父母会は御座いませんが、今年度は作品展、親子レクを企画させて頂きました。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9	0	0	1		今後も貴重なご意見を頂いた際には、職員間で共有し同じ方向を向いて対応させて頂きます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9	0	0	1		お子様や保護者様のご意見に丁寧に対応して参ります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	8	1	0	1		今後もHPへブログ掲載や玄関先に活動の様子を掲示させて頂き、活動の様子を発信させて頂きます。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9	0	0	1		今後も個人情報の取扱いに関しましては徹底させて頂きます。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	0	0	1		マニュアルの作成は行っております。不十分な点につきましては、今後早急に対応して参ります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	0	0	3		年に2回お子様と一緒に避難訓練の実施を行っております。訓練後は保護者様へ避難訓練報告書をお渡ししております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	0	0	2		
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9	0	0	1		管理者より状況を説明させて頂いております。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	10	0	0	0		今後もお子様が安心安全に楽しく通所していただけるように努めて参ります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	9	0	0	1		今後もお子様が安心安全に楽しく通所していただけるように努めて参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	9	1	0	0		今後もお子様が安心安全に楽しく通所していただけるように努めて参ります。

## 公表 事業所における自己評価結果

事業所名		Harmony一関		公表日		2025年 2月 28日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	1		毎週金曜日や長期休業中に体育館でのスポーツ活動を提供している。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	上手く運営が出来ている。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	1	絵カード等の視覚的支援が出来ている。	危険箇所と想定される場所に職員の配置を行っている。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	広々と使用して工夫していると感じる。			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	テントがあることで他者と離れた時に個別に過ごすことが出来ている。			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	0				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	日々のミーティングで周知し改善に繋げている。			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	4		先日監査を実施し好評を頂いている。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	1		お子様の支援を充実するための外部研修や講習の機会が少ないが年間研修に沿って毎月事業所内研修を行っている。		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	1				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	モニタリングの前後に職員間での情報共有がきちんと行われている。			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0		個別支援計画に基づき支援をしている。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1				

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	1		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	1	朝礼等において活動内容の確認をし支援にあっている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	行事を決める際に職員で話し合いをし季節に応じた行事等工夫して決めている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	お子さまの成長に合わせて出来ることが支援されている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	仕事分担等についても話し合うことで他の職員へのサポートが出来る体制が取れている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	時間内で簡潔に要点を話し合い、自分が気付かない所を気付き翌日以降の支援に繋げている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0		
	23	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	4	2		
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	3		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	0		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	3		相談事業所と密に連絡を取り、研修のご案内を頂いている。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	6		地域のお子様との交流は少ないが、外部講師の方に来て頂きフットサル活動や、作品展を行っている。

	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	1	5		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達 の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	送迎の際に申し送りをし共 有を行っている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家 族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族 等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っている か。	3	3		
保 護 者 へ の 説 明 等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧 な説明を行っているか。	6	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや 保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮 の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会 を設けているか。	6	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の 説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意 を得ているか。	6	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応 じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催 する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の 支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械 を設ける等の支援をしているか。	4	2	今年度は親子レクを行い、 ご家族様同士で交流が出 来る良い機会になり、ご兄 弟様も一緒に楽しめることが 出来た。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備 するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場 合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用 することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情 報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達の ための配慮をしているか。	6	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれ た事業運営を図っているか。	4	2	ヴィヴァーレー閣様と一緒に 活動を行っている。	
非 常 時 等 の 対 応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニ ュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等 に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施してい るか。	6	0		
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害 の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練 を行っているか。	6	0	法令に基づき年に2回行っ ている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状 況を確認しているか。	6	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基 づく対応がされているか。	6	0	クッキング活動を行う際は使 う食材を分けている。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、そ の他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中 で支援が行われているか。	5	1		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよ う、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知 しているか。	6	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方 策について検討をしているか。	6	0		

53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0		